

下水3										検査職員 検査評定判断基準 2024.6.1									
										検査職員 検査評定(下水)									
項目	細目	着眼点	着眼主旨	配点	評価(該当欄に○印を記入)					評定値	重要度	理由							
					1(優秀)	0.8(良好)	0.6(普通)	0.4(やや不良)	0.2(不良)										
完成状況	出来形	形状・寸法	形状は設計図書どおりであった。 寸法は三重県公共工事共通仕様書に定められた出来形管理基準及び規格値の範囲内であったか(規格値の範囲内外での精度)。	3	形状は設計図書どおりである。 誤差が規格値の範囲内でバラツキが少ない。 (規格値の50%以内。) *別表-1を参照	形状は設計図書どおりである。 誤差が規格値の範囲内でバラツキがある。 (規格値の80%以内。) *別表-1を参照	形状は設計図書どおりである。 誤差が規格値の範囲内である。 必要な資料・書類が一部不足し、提出を求めた。	形状に一部設計図書と符合しない箇所があった。 一部、誤差が規格値の範囲を超え間違いもあり、手直しをした。	形状に一部設計図書と符合しない箇所があった。 全体的に誤差が規格値の範囲を超え間違いもあり、手直しをした。										
		位置	設計図書どおりの位置にあったか。	1	設計図書どおりであった。	—	問題にならないずれであった。	位置のずれを少し手直しをした。	位置のずれを大幅に手直しをした。										
		数量	設計図書どおりの数量が確認できたか。	3	目視・出荷証明・納品書・施工写真・材料検査写真・出来形写真・材料検査記録等の整理がされ良好であり、設計図書と照合確認が容易にできた。	目視・出荷証明・納品書・施工写真・材料検査写真・出来形写真・材料検査記録等により、設計図書と照合確認できた。	確認に必要とする資料、書類が一部不足し、補足説明及び提出を求める等により、設計図書と照合確認した。	確認に必要とする資料・書類は提出されたが、軽微な出来形不足があり手直しさせ、確認した。	確認に必要とする資料・書類は提出されたが、大きな出来形不足があり手直しさせ、確認した。		30								
		機能	設計図書どおりの機能が確保されていたか。	3	設計の機能を有し、より機能を高める工夫が全体にみられた。	設計の機能を有し、より機能を高める工夫が一部にみられた。	設計どおりの機能を有した。	一部設計どおりの機能を有していないため、取替・手直しをした。	全体に設計どおりの機能を有していないため、取替・手直しをした。										
	使用材料	規格	設計図書どおりの規格材料の使用が確認できたか。	3	目視・出荷証明・納品書・施工写真・試験表・材料検査記録等の整理がされ良好であり、設計どおりの規格材料の使用が容易に確認できた。	目視・出荷証明・納品書・施工写真・試験表・材料検査記録等により、設計どおりの規格材料の使用が確認できた。	確認に必要とする資料、書類が一部不足し、補足説明及び提出を求める等により、設計どおりの規格材料の使用を確認した。 (使用材料がない場合。)	一部、設計どおりの規格材料の使用が確認できないものがあり、取替をした。	全体的に設計どおりの規格材料の使用が確認できないものがあり、取替をした。										
		強度	設計図書どおりの材料強度が確認できたか。	3	出荷証明・納品書・試験表・材料検査記録等の整理がされ良好であり、設計どおりの強度確認が容易にできた。	出荷証明・納品書・試験表・材料検査記録等により、設計どおりの強度確認ができた。	確認に必要とする資料、書類が一部不足し、補足説明及び提出を求める等により、設計どおりの強度確認ができた。 (使用材料がない場合。)	一部、設計どおりの強度確認ができないものがあり、取替・手直しをした。	全体的に設計どおりの強度確認ができないものがあり、取替・手直しをした。		5								
		品質	設計図書どおりの品質が確認できたか。	3	緻密な管理がされ、設計の品質が確認でき、より品質を高めたり、確保する工夫が全体にみられた。	良く管理され、設計の品質が確認でき、より品質を高めたり、確保する工夫が一部にみられた。	設計どおりの品質が確認できた。 (使用材料がない場合。)	一部、設計どおりの品質が確認できないため、取替・手直しをした。	全体的に設計どおりの品質が確認できないため、取替・手直しをした。										
		性能	設計図書どおりの性能が確認できたか。	1	緻密な管理がされ、設計の性能が確認でき、より性能を高める工夫が全体にみられた。	良く管理され、設計の性能が確認でき、より性能を高める工夫が一部にみられた。	設計どおりの性能が確認できた。 (使用材料がない場合。)	一部、設計どおりの性能が確認できないため、取替・手直しをした。	全体的に設計どおりの性能が確認できないため、取替・手直しをした。										
	出来ばえ	外観	外からの見ばえは良く出来ていたか。	4	全体的、局部的、細部的にも見ばえ良く出来ていた。	全体的、局部的にも見ばえ良く出来ていた。	全体的に見ばえは普通であった。	全体的に少々見ばえが悪い。	見ばえが悪い。										
		仕上がり	見えがかりの仕上げ程度はよかったか。	4	全体、局部、細部にわたりきめ細かい施工がなされ、仕上がりが良好であった。	全体、局部にわたりきめ細かい施工がなされ、仕上がりが良い。	全体的に仕上がりは普通であった。	全体的に仕上がりが悪く、修補を指示した。	全体的に仕上がりが悪く、大幅な手直しを命じた。		20								
		清掃	施設の完成後の清掃は十分されていたか。	1	細部にわたって清掃が十分されていた。	—	清掃はされていたが、若干の清掃を指示した。	—	清掃がされておらず対処させた。										
		後片付け	工事完了後に工事関係資材の残しはなかったか。	1	後片付けが十分され、工事関係資材の残しはなかった。	—	後片付けがされていたが若干工事関係資材の残しがあり、検査当日に対処した。	—	後片付けがされていないため、対処させた。										
書類の整理	工事写真	工事の工程写真は適正に撮られたか。	3	工程写真が鮮明でわかりやすく正確に撮影され、整理も良好であった。	工程写真が正確に撮影され、整理もされていた。	工程写真が添付されているが、一部不明確な部分や不鮮明な部分があり、補足説明を求めた。	主要な部分の工程写真に一部添付忘れがあり、提出を求めた。	全体的に工程写真の撮影漏れ、添付忘れがあり、工程の確認が出来ない。											
	試験データ	材料の性能等の試験結果は適正に提出されていたか。	2	試験結果表が適正に提出されていた。	—	試験結果表が提出されていたが軽微な提出漏れ、誤記があった。 (試験項目がない場合。)	主要な部分の試験結果表に提出漏れ、誤記がある。	全体的に試験結果表の提出漏れがある。		20									
	材料検収	検収された材料について書類で確認できたか。	2	すべての材料が材料確認(検査)調書により、書類としてわかりやすく整理されており、容易に確認ができた。	主要な材料が材料確認(検査)調書により、書類としてわかりやすく整理されており、容易に確認ができた。	主要な材料が材料確認(検査)調書により、書類として整理されていたが、補足説明を受け確認ができた。	主要な材料が材料確認(検査)調書により、書類として整理されていない。	全体的に材料確認(検査)調書により、書類として整理されていない。											
	工事関係書類等の整備	工事関係書類の状況記録が確認できたか。	3	工事全般における必要書類が極めてわかりやすく整理されており、確認が容易にできた。	工事全般における必要書類がわかりやすく整理されており、確認することができた。	工事全般における必要書類に不明確な部分があり、補足説明や必要書類の提出を求め、確認できた。	一部、記録漏れがあり、出来形等の状況が確認できない。	全体的に記録漏れがあり、工事全般の状況が確認できない。											
検査時の対応	受検体制	受検体制は適切であったか。	2	受検体制が適切であった。	—	受検体制の一部に不備があったが、検査の実施に支障はなかった。	—	受検体制に不備があり、検査の実施に支障があった。											
	修補・手直しの程度	修補・手直しはなかったか。	4	修補・手直しがなかった。	—	軽微な修補が少しあったが、検査当日に完了した。	手直し等があり、6日以内に完了した。	大きな手直しがあり、7日以上を要し完了した。		25									
	現場代理人等の姿勢	現場代理人等の受答えは適切であったか。	4	工事全体を把握し、現場管理等について、受答えは優れていた。	工事全体を把握し、現場管理等について、受答えは概ね良好であった。	現場管理等について、受答えの一部を下請業者が行った。 または、現場代理人等以外(委任状提出)が立会い、受答えを行った。	現場代理人等の立会いであるが、下請業者が受答えの大半を行った。	現場代理人等以外(委任状提出)の立会いで、下請業者が受答えの大半を行った。											